



農政部の基金でソーシャルボンドを購入しました

長野県は、2030年までにSDGsの達成に向けて、ESG市場の活性化や持続可能な企業経営を促進しています。

この度、農政部の長野県ふるさと農村活性化基金※1の一部を活用し、ESG投資※3の一環として東京都が発行するソーシャルボンド※2を購入しました。

1 投資の意義

- ・本債券は、公共施設・インフラの防災対策、老朽化対策、雇用の維持・創出、児童福祉施設や教育環境、介護サービス基盤の整備などの幅広い社会的課題、社会的に支援が必要な人々を対象とする事業に貢献するものです。
- ・本債券の購入を通じて、ESG市場の活性化及びSDGsの一層の推進を図ります。

※1 長野県ふるさと農村活性化基金とは

農村環境を保全し、農村の活性化を図るための事業を実施することを目的として管理している基金

※2 ソーシャルボンドとは

社会的課題に取り組むプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券

※3 ESG投資とは

環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素を考慮した投資のこと

2 購入額 1億円

3 購入日 令和5年3月6日(月)

<購入債券の概要>

銘柄	東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))第4回
年限	5年
発行額	300億円
利率	年0.349%
資金用途	公共施設・インフラの防災対策、老朽化対策、雇用の維持・創出、児童福祉施設や教育環境、介護サービス基盤の整備など

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —

学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中



長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

農政部 農地整備課 農地・水保全係
 (課長) 平林 孝保 (担当) 佐藤 裕子
 電話 026-235-7240(直通)
 026-232-0111(代表) 内線 3156
 F A X 026-233-4069
 E-mail nochi@pref.nagano.lg.jp